

日本学術振興会特別研究員（グローバルCOE）募集要項

早稲田大学グローバルCOEプログラム
「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」

1. 応募資格

- (1)早稲田大学大学院博士後期課程に在学し、2012年3月まで在籍が見込まれるもの。
 - (2)2010年4月1日時点で、34歳未満のもの。
 - (3)グローバルCOEプログラム「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」の事業推進担当者が指導教員であるもの。
 - (4)アジアの地域統合に関連した研究を行っていること。
 - (5)日本語を解するもの。（日本学術振興会との諸連絡及び提出書類については、全て日本語が使用されます。）
- *国費留学生の方は応募できません。その他、注意事項については、文末をご参照下さい。

2. 募集人数

1名

3. 支給金額

月額 200,000円(ただし、これは平成22年度の支給予定額であり、採用期間中に額が改定された場合は、その額が適応されます。)
その他、科学研究費補助金(特別研究員奨励費)の応募資格が与えられます。

4. 採用期間

2010年4月1日～2012年3月31日

*ただし、グローバルCOEプログラムの事業が打ち切られた場合は、その時点で採用が中止されます。

5. 担当業務

採用された方は、アジア特別フェローとして、本グローバルCOEの研究プロジェクト（詳細はHP参照）に所属し、プロジェクト研究活動に従事するとともに、国際的なワークショップやシンポジウムなど、拠点全体の活動にも従事していただきます。

6. 勤務箇所

東京都新宿区西早稲田 1-21-1
早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 グローバルCOE
「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」

7. 提出書類

- ・平成22年度採用分 特別研究員（グローバルCOE）申請書〔兼申請カード〕
（所定様式 *HP <http://www.waseda-giari.jp/>よりダウンロードの上、メールにて提出して下さい。従いまして、押印は不要です。）
- *尚、応募に際しては、事前に指導教員の同意をいただくことが条件となります。
（書面での推薦書の提出は必要ありません）

8. 選考方法

書類選考

* 必要がある場合は、その後面接を行う場合もあります。

選考結果は、12月25日（金）までに本人宛に、メールにてご通知します。

9. 提出先

affairs@waseda-giari.jp

早稲田大学グローバル COE

「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」事務局 宛

* メールの標題に、

「日本学術振興会特別研究員（グローバルCOE）応募」

と明記してください。

10. 提出期限

2009年12月10日（木）正午必着

（提出が遅れたものは、理由の如何を問わず、受け取りません。書類提出は時間の余裕を持って行ってください）

11. 問い合わせ先

グローバルCOE（GIARI）事務局

担当：釣谷（つりや） TEL:03-5286-2168

* 平日の午前10時～午後5時。ただし、12月4日（金）は拠点シンポジウム開催のため、終日不在となります。メールでのお問い合わせはご遠慮下さい。

注)

- ・過去に日本学術振興会の特別研究員・DC または PD 等(以下「一般の特別研究員」という。)に採用されたことのある方は応募することができません。(特別研究員(21COE)に採用されたことのある方も同様です。)
- ・原則として過去に一般の特別研究員に申請し、不採用となった方は応募することはできません。(ただし、その後の研究業績を勘案し、推薦することを選考委員会が相応しいと判断する場合は、この限りではありません。)
- ・平成23年度採用分の特別研究員に「補欠」となっている方は応募することはできません。
- ・特別研究員(グローバルCOE)として採用された方が、採用期間中に博士号を取得した場合(標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得して退学した場合を含む。)は、当該年度に限り「特別研究員(グローバルCOE)-PD」として採用を継続し、当該年度末をもって採用を終了します。この場合の採用期間については、一般の特別研究員・PDとは取り扱いが異なりますので、特にご注意願います。
- ・特別研究員(グローバルCOE)採用経験者は、一般の特別研究員・DCに申請することは認められません。なお、特別研究員・PDに申請することは可能です。
- ・その他、採用に係る取り扱いについては、一般の特別研究員・DCに準ずるので、採用後に配布する手引等を参照してください。
- ・留学生の方は、採用時に在留資格の変更が必要となります。ご留意下さい。